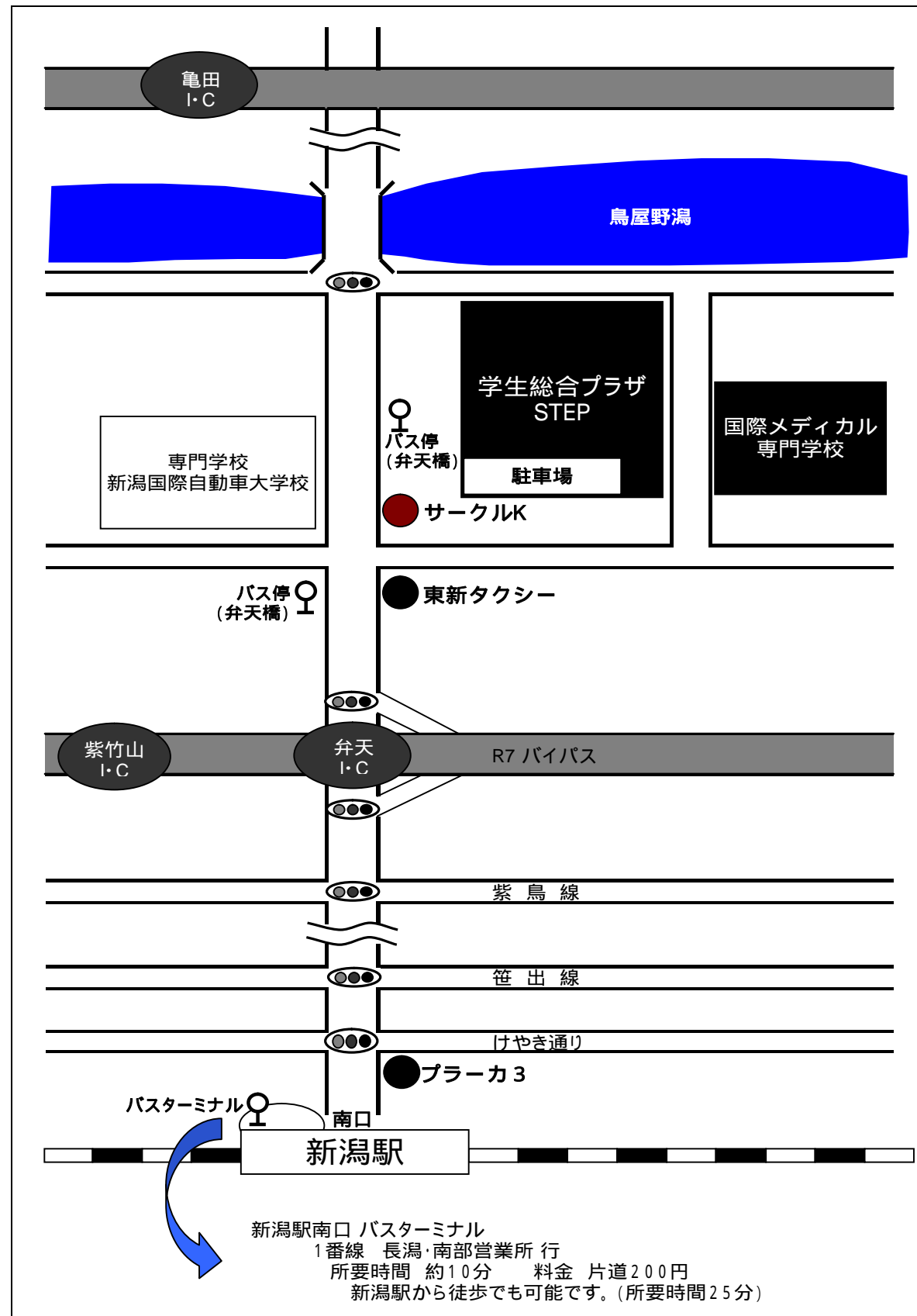


学生総合プラザ STEP

〒950-0914 新潟市中央区紫竹山6-3-5
TEL 025(255)5534 FAX 025(255)5535



第34回新潟ペースメーカー研究会プログラム

日時：2010年10月30日(土曜日)

会場：学生総合プラザSTEP 4F 大研修室

新潟市中央区紫竹山6-3-5 TEL：025-255-5534

- 1 関連機器展示
- 2 当日会場受付でも質問メモを受付けます。(Q&A用)
- 3 閉会后同会場にて懇親会を行います。
- 4 参加無料

主催：新潟ペースメーカー研究会
世話人代表 金沢 宏
共催：一般社団法人 新潟県臨床工学技士会
特別後援：国際メディカル専門学校 校友会
事務局：国際メディカル専門学校
〒950-0914
新潟市中央区紫竹山6-4-12
TEL：025-255-1511
FAX：025-255-1512

プログラム

13:00

開 会

13:05~13:50 【一般演題】

司会 金沢 宏
(新潟市民病院 心臓血管外科)

- 1) Bipolarにて Autocapture 機能を設定し、数ヵ月後出力上昇した症例について
新潟県立新発田病院 MEセンター¹⁾ 循環器科²⁾ 胸部外科³⁾
土田 龍¹⁾、中村 薫¹⁾、吉田 由依¹⁾、伊藤 英一²⁾、田邊 恭彦²⁾、吉田 剛²⁾
三島 健人³⁾、長澤 綾子³⁾
- 2) ICD 植え込み後4年目にルーズピンが発見された1例
立川メディカルセンター 立川総合病院 CE科
近藤 広光、羽下 一仁
- 3) 植込み7年後に閾値の著明な日内変動が出現したために心室ペースング不全となった
Capture management® 適用例
新潟県厚生連 新潟医療センター 循環器内科
杉浦 広隆、大塚 英明、樋口 浩太郎、阿部 暁
- 4) リードインピーダンス測定値の違いについて “メーカー・機種間での変化”
新潟県厚生連 三条総合病院 臨床検査技師¹⁾ 臨床工学技士²⁾ 内科³⁾
吉田賢一¹⁾、安藤昭子¹⁾、吉崎康徳²⁾、佐藤真理²⁾、川端耕栄²⁾、加藤和行²⁾
清水正紀²⁾、國定 薫³⁾

13:50~14:30 【教育講演】

司会 渡辺 弘
(HALクリニック)

- 1) ペースメーカー治療における合併症 -植込み術中から術後遠隔期まで-
日本ライフライン株式会社 CRM 事業部 テクニカル&エデュケーション部
長峰 岳英
- 2) 臨床工学技士のペースメーカー業務について ~過去・現在・未来~
セント・ジュード・メディカル株式会社 AF/CRM 事業部
松本 昌征

14:30~15:10 休憩 (展示ブース訪問)
電気メス、携帯電話などの影響を体感できるコーナーがあります

15:10~16:10 【特別講演】

司会 熊谷 一弘
(新潟市民病院 臨床工学科)

「ペースメーカー、ICD、CRT-D 業務の基礎知識」

群馬県立心臓血管センター 技術部 臨床工学課 中嶋 勉

16:10~16:50 桜井淑史先生を偲んで・・・

訃報： 桜井淑史先生

新潟ペースメーカー研究会を設立、長らく開催されました本研究会顧問の桜井淑史先生が、平成22年6月20日にご逝去されました(享年81歳)。

桜井淑史先生は1956年新潟大学医学部をご卒業になり、1973年新潟市民病院の開設にともない新潟大学から赴任され、第2外科部長、副院長を歴任されました。1995年に新潟市民病院を定年退職された後は新潟市民病院顧問や国際メディカル専門学校特別顧問としてご活躍されました。医学部ご卒業後は心臓血管外科医、胸部外科医として臨床に携われ、特にペースメーカーや人工心肺などの人工臓器に造詣が深く、1996年の第11回日本心臓ペースング・電気生理学学会学術大会長や、日本人工臓器学会、日本胸部外科学会の評議員などの役職を務められました。

本研究会も中越地震の年を除き毎年開催され、多大なご尽力をいただきました。また、臨床工学技士法の成立にあたり新潟県の臨床工学技士育成や、国際メディカル専門学校での臨床工学技士育成に携われ、多大なご尽力をいただきました。

ご逝去を悼み、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



- 1) 国際メディカル専門学校 校友会
- 2) おかべ内科循環器クリニック 岡部 富士子 先生
- 3) 板橋中央総合病院 循環器科 中島 博 先生

閉 会

17:00~

懇 親 会

展示参加社名

日本メドトロニック(株)
日本ライフライン(株)
ボストン・サイエンティフィック ジャパン(株)
セント・ジュード・メディカル(株)
フクダ電子(株)
日本光電北関東(株)